

ロギングデータ取込ソフトウェア DL2005
 (温度計 TC-3200 専用)
 取扱説明書

この度は当社のデジタル温度計TC-3200専用ロギングデータ取込ソフトウェア「LOGGER SOFTWARE DL2005」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この製品を安全に正しくご使用頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。この説明書は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

⚠ ご使用上の注意

- ・ CD-ROM記録面を傷つけないでください。
- ・ CD-ROMを直射日光、ほこり、高温多湿で保管をしないでください。
- ・ 本ソフトの無断でのコピー・改造をしないでください。

●ソフト仕様
 最大取込データ数:1,600data 出力データ方式:.datファイル形式

●システム必要条件
 OS: Windows VISTA/7/8/8.1 (日本語版、英語版)
 CD-ROMドライブ又はDVD-ROMドライブ
 VGA Display 640×480Dot以上

●インストール方法
 CD-ROMの中"Setup.exe"を実行して、適当な場所にインストールしてください。

Program Files(x86)内にインストールした場合
 ソフト本体の起動に"右クリック-管理者として実行"が必要です。(または右クリックして"プロパティ-互換性"の"管理者としてこのプログラムを実行する"にチェックを入れても同様です)
インストール時に"Change Directory"を選んでその他のフォルダにインストールした場合
 通常の操作でソフト本体を起動できます。

●アンインストール方法
 Windowsの"コントロールパネル-プログラムと機能"を実行して、"DL2005"を選択して削除を実行してください。

操作方法

- ご使用前に...
 - ・USB-01接続の際は同梱のドライバソフトをインストールして下さい。
 - ・測定器本体にプローブが接続されているかをご確認ください。
 - また、専用USBケーブル:USB-01を介してTC-3200とPCが接続されている事もご確認ください。

※ ケーブルの切替スイッチを"PHOTO"側にしてお使いください。

①準備

TC-3200の記録完了後「POWER/ESC」ボタンを5秒以上押し続けるとサブ表示に「232」と表示されます。

②ソフトの起動

Program Files(x86)内にインストールした場合
 "Program Files(x86)-DL2005"フォルダ内もしくはスタートメニューの"DL2005-DL2005"を"右クリック-管理者として実行"を選んでください。
 (または右クリックして"プロパティ-互換性"の"管理者としてこのプログラムを実行する"にチェックを入れても同様です)
 "ユーザーアカウント制御"のダイアログが表示されますのではいをクリックしてください。
 起動後、ソフトウェア画面が表示されます。

その他のフォルダにインストールした場合
 フォルダ内もしくはスタートメニューの"DL2005.exe"を起動してください。起動後、メインメニュー画面が表示されます。

③ポートの選択 [Comm. Port]

USB-01を接続したCOMポートを選択してください。
 ※ 使用COMポートについてはUSB-01の付属ドライバの取扱説明書にてご確認ください。

④取込開始 [Start]

ソフトウェア画面上の「Start」をクリックし、"Data File Check"のアラートが表示されたら"はい"をクリックします。

⑤取込 TC-3200 [POWER/ESC]

TC-3200の「POWER/ESC」ボタンを押すと記録データがソフトウェアに書き出されます。

⑥データ閲覧 [View Data]

ソフトウェア画面上の「View Data」をクリックするとデータの閲覧が行えます。

⑦TC-3200送信モード終了 TC-3200 [FUNCTION]

TC-3200の「FUNCTION」ボタンを押すと通常の測定表示に戻ります。

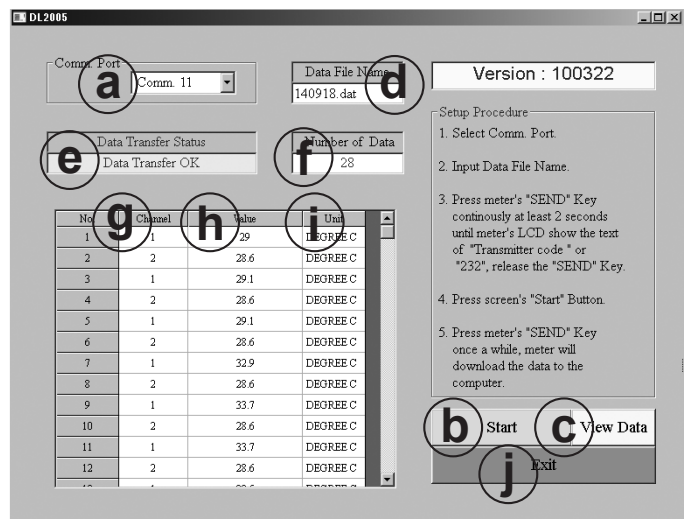
⑧取込データの保存

取込データは"DL2005"フォルダ内にxx(西暦)xx(月)xx(日).datとして自動的に保存されます。

ただし、同じ日付で複数回取り込みを行うとデータが変化してしまうため、必ずデータのコピーをとるか表計算ソフトへのデータ取込を行い、元ファイルを削除後に2回目の取込を行ってください。

⑨ソフトの終了 [Exit] X

「Exit」もしくはメイン画面右上のXを押して終了します。



ソフトウェア画面について

- ① a. Comm. Port : 使用ポートを選択します。
- ② b. Start : 取込開始ボタンです。
- ③ c. View Data : データ表示ボタンです。
- ④ d. Data File Name : 現在取り込んでいるロギングデータを保存した.datファイル名です。
- ⑤ e. Data Transfer Status : 現在の取込状況です。
- ⑥ f. Number of Data : 取込データ数です。
- ⑦ g. Channel : ロギングデータのチャンネル数です。TC-3200の2チャンネル表示モードでロギングした場合、1チャンネルと2チャンネルを交互に記録します。
- ⑧ h. Value : 測定温度です。
- ⑨ i. Unit : 測定単位です。本器は°C(DEGREE C)のみです。
- ⑩ j. Exit : ソフトウェアを終了します。

表計算ソフトでの.dat取込(Microsoft Excel ※の例)

Microsoft Excel ※で本ソフトの.datファイルの取り込みを行う場合はExcel上で"開く"を選択し"すべてファイル"から本ソフトの.datファイルを選んで"開く"をクリックしてください。その後の"テキストファイルウィザード"で

元のデータ形式:
 "カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ"
 区切り文字の種類: "カンマ"
 を選択して行ってください。

※Microsoft および Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。